

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【公開番号】特開2019-58430(P2019-58430A)

【公開日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【年通号数】公開・登録公報2019-015

【出願番号】特願2017-186186(P2017-186186)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 6 A

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月25日(2020.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

特定通路に設けられた遊技球が通過可能な開口を閉鎖する閉位置および開放する開位置との間を変位自在に設けられた開閉部材と、
前記開閉部材が前記開位置から前記閉位置に変位するにつれて、当該開閉部材が近づくような位置に配置された遊技部材と、
を備え、

前記遊技部材によって構成される前記特定通路の前側の側壁には複数の前側突起が、当該前側の側壁に対向する後側の側壁には遊技球が移動する方向において当該複数の前側突起とずれた位置関係にある複数の後側突起が形成され、

前記開閉部材の変位方向における先端部分には、凹部である特異部が形成されており、
前記遊技部材における前記特異部に対向する部分には、複数の前記前側突起のいずれかである衝突部が形成されている
ことを特徴とする遊技機。